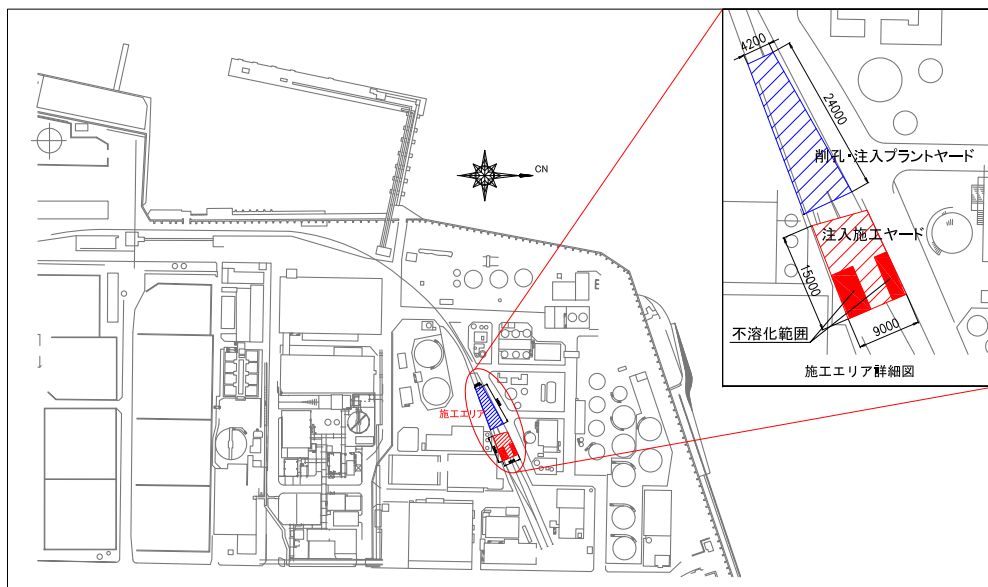
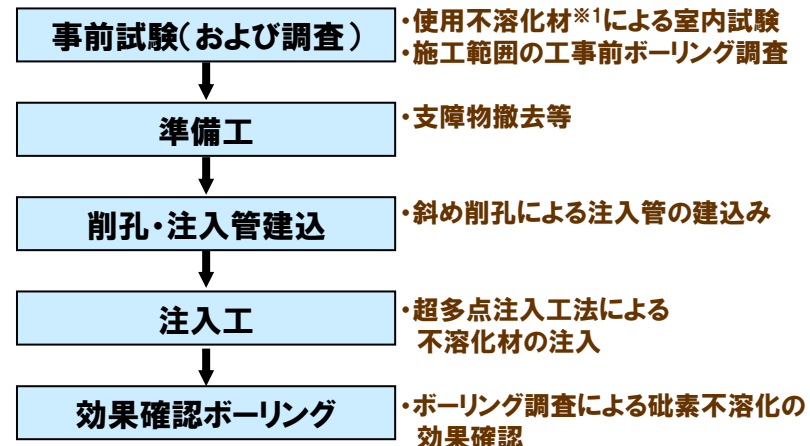


四日市工場北西域汚染土壌対策 パイロット工事（超多点注入工法による不溶化） 施工概要

●施工位置



●施工手順



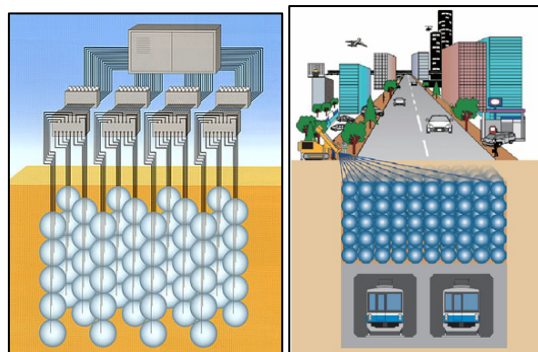
※1 使用不溶化材(2材料)

①恒久グラウト材

②石原産業(株)不溶化材「フィックスオールFBスラリー」

●採用工法(超多点注入工法)について

・多数の注入点を地盤中に立体的に配置し、注入点ごとに最適な圧力・流量による注入を同時かつ自動的に行う工法

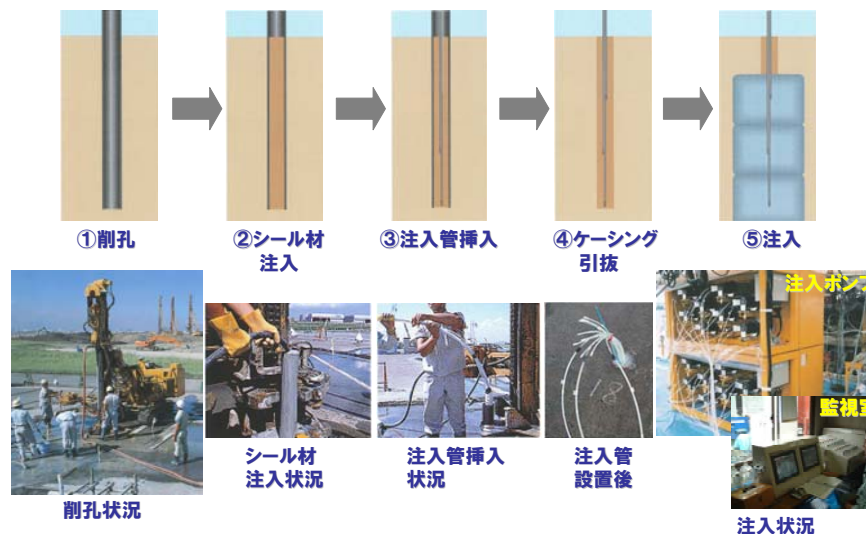


(左図)超多点注入工法イメージ図
(右図)斜め施工イメージ図

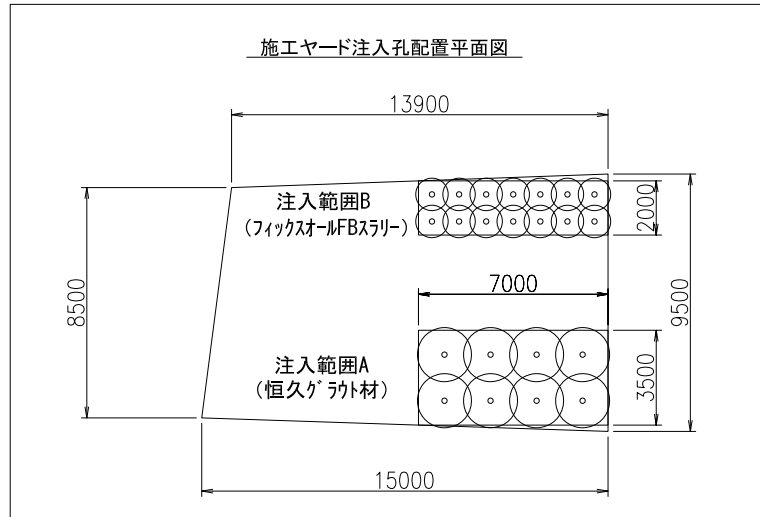
★超多点注入工法の特徴

- ①低圧の浸透注入施工が可能
- ②同時かつ自動的に多点の注入が可能
- ③注入点ごとに流量・圧力管理が可能
- ・・・地盤中に注入材を均質混合できる
- ・・・施工性が高い(工期が短い)
- ・・・地盤変位を抑制できる

●削孔・注入の施工フロー

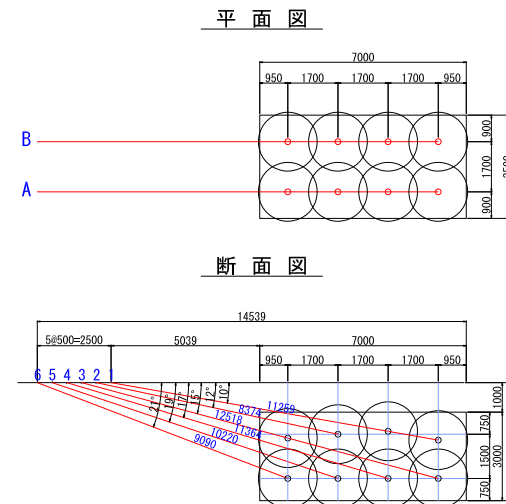


●注入孔配置図



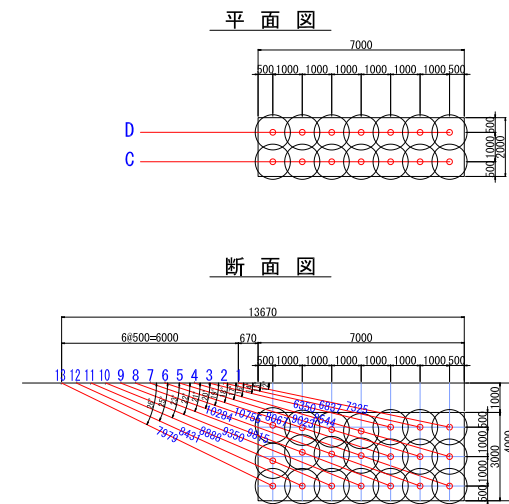
注入孔配置平面図

注入範囲A(恒久グラウト材)



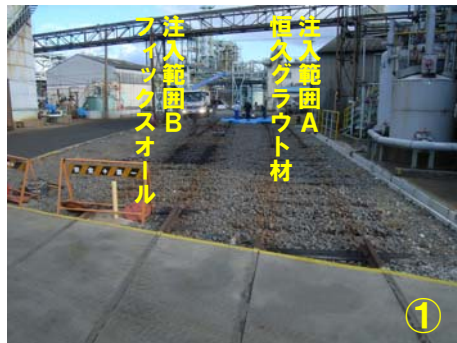
恒久グラウト材の注入配置図

注入範囲B(フィックスオールFBスラリー)



フィックスオールFBスラリーの注入配置図

●施工状況



①



②



③



④



⑤



⑥

- ①施工範囲
- ②斜め削孔状況
- ③注入管
- ④多点注入ポンプ
- ⑤注入制御状況
- ⑥注入状況